

## 令和元年度学校自己評価に対する学校関係者評価 中高一貫部

### 1 会議日時及び評価者

日 時：令和2年6月18日（木）7月21日（火）

評価者：① くすのき会（中高一貫部保護者会）役員2名 ② 同窓会会長1名 ③ 生徒代表2名

評価方法：①②は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためメールにて評価（6/18 締切）

③は、学校再開後、担当管理職（副校長）と対面にて評価（7/21）

### 2 評価内容

#### 【本年度の達成目標】

#### 1) 生徒の学習意欲を高める教育活動

・探究型授業の実践・追求      ・講義型授業の改善・発展      ・知識定着のための反復学習

#### 2) 心豊かな生徒の育成

・生徒の主体的な活動推進により、自己肯定感を養う      ・他者をいたわる心を育成し、マナー向上を図る

【概要】全体の評価内容はほぼ適当であると考えます。

#### 【評価項目】

##### 学習・進路について

○学校全体として、現状の改善という目標に向かって取り組んでいる姿勢は感じることができる。しかし私立である以上 大学入試に対して結果を出すことが求められる。保護者が最も重要視する項目である。迷走する大学入試改革、多様化する選択肢への対応が大変であることはわかるが、そういう状況であるからこそ個々の生徒に向き合ったきめ細かいサポートを期待したい。

また、進学者の人数を明示するところに開智のデータの価値があると思うので、続けてほしい。

○夏休みの低学年向けの英語講習は良いきっかけづくりになりそうで高学年の保護者から見ると羨ましい。

○低学年のうちには探究型の授業が多いが、中学年から高学年になると少なくなる。受験のため知識注入型の授業が増える。中・高学年では探究型に取り組みやすい科目とそうでない科目があると思う。例えば数学や現代文などは学び合いや討論などが多く高学年でも探究型である。だが、いずれにしろ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は探究型の授業が少なくなるだろう。

○ICTの導入を進めたことは良い。プレゼンテーションソフトを使うスキルは将来的に必要で、早い段階から触れるメリットは大きい。ギャラリーウォーク形式の探究発表などはビジネスにおける展示会のようで、発表が多くの人目に触れレスポンスも多くなるなど好循環を起こす良い取り組みだと思う。

○休校期間中のオンライン授業の最初は慣れなかったが、zoom がうまく使えるようになってからは楽になった。受験学年であっても5年生（高2）であっても、孤独感が強く不安だったが、zoom で先生方や友人とつながりが持てるようになって安心感が持てた。特に6年（高3）では、担任との面接も zoom を使ってでき、メンタル面の支えとなった。先生にアポイントメントを取って質問できたのは良かった。G-mail や meet での質問も受け付けてもらえたとし、どちらの学年でも中の良い友人たちと時間を決めて zoom で勉強会を開き、最後は少しおしゃべりをして終わる、という時間が持てたのがよかった。自前の自習室のようだった。学校に通うことに勝るものはないと改めて思ったが、代替としてとても役に立った。

○タブレットのおかげで、勉強が効率的にできるようになった。これまで勉強時間をメモしてセルフマネジメントをしていたが、今はスタディプラスで勉強時間を自動的に記録できる。その記録は担任も見ている、先生からコメントをもらえる。模試の分析での自分の弱いところもすぐにわかり、勉強の方針が立てやすくなった。小論文の添削も、ドキュメントで提出すると翌日には添削が返ってくる。休校期間は大変だったが、ICT を使って時間を有効に使う方法を覚えた。

##### 生徒指導

○行事は教室のみでは学べない重要なスキルを得る場だと考えるので、ぜひ生徒の声を反映した整理の仕方

をお願いしたい。

- 生徒の主体的活動に重心を置く行事の再編方針には納得している。開智は中に入ってみると驚くほど生徒主体なので、その部分はまだもっとアピールして良いのではないかな。
- 当分部活動を思うままに楽しむことはできそうにないが、グラウンドの照明の生徒会からの提案が先延ばしになったのが残念である。
- マナーの部分は時間がかかると思うが、我慢強く向上を働きかけてほしい。
- 登下校マナーの注意がよく掲示用に回ってくるが、これを読んでわかる生徒は問題ないのだと思う。第一ボタンをしようなどという運動もしたが、皆を動かすことは難しい。登下校の問題では、見ていると、多人数で歩いている下級生は、周りが見えていないようだ。自分の行動が危険を呼ぶことを理解してもらわないと変わらないと思う。

#### その他

- 教育環境の整備は急ピッチで進んでいる印象である。今後も必要に応じて改善を進めてほしい。
- 色々な整備がされてきたが、後はトイレをきれいにし、防犯を強化すると良い。
- 自習室はカーペットが張り替えられダニもいなくなってよかったが、椅子が揃っておらずみすぼらしい。綺麗に揃えられるともっとよい。
- 空調機は新しくなったが、日射の関係か教室によって寒暖の差が激しい。暑い教室で換気のために窓を開けるとますます暑くなる。特に男子は汗でズボンが肌にはりつく感じが不快だ。暑い期間は、登下校は制服で、校内でだけ制服のズボンでなくジャージを着用できないか。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校中のオンライン授業で実感したが、ICTの活用は今後ますます重要となると考えるので、機材面でも先生方のスキルアップ面でもぜひ力を入れてほしい。
- 当初タブレットを持っている学年とそうでない学年があったので導入に差が出たかもしれないが、休校中のオンライン授業への取り組みが早かったことに感謝している。精神的な支えになった。今回の件で、子どもたちにとって学校が特別な場所なのだということが再確認されたと思う。
- 学校のPRという意味では、最大の情報源となるホームページが十分に活用されていない印象がある。
- 広報面では、他に先駆けて取り組んできた開智の探究型の教育の重要性をもっと前面に出すと良いと思う。そのためにもホームページに掲載する情報を工夫すると良いのではないかな。